

## 公表 事業所における自己評価結果

| 事業所名    |        | こどもデイサービスすてっぴ   |     |         |   | 公表日   | 令和8年1月31日 |
|---------|--------|---|-----|---------|---|---|-----------|
|         | チェック項目 | はい  | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点   |   |           |
| 環境・体制整備 | 1      | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | 21  | 1       | ・基準を満たしています。<br>・広いスペースが必要な時は、公共施設や、公園、野外等も利用しています。<br>・支援者と子どもが使う部屋は、個別にわかりやすくしています。   |   |           |
|         | 2      | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | 19  | 2       | ・職員の配置は適切です。  | ・野外の活動や、特に配慮が必要な子どもがいる際、加配がほしいことがあります。より手厚く職員が支援に入れるよう、放課後連等を通して、予算化の要望を出していきます。<br>・活動中の電話対応が難しいことがあるため、応答アナウンスの工夫や事務スタッフとの連携を図っていきます。 |           |
|         | 3      | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 20  | 2       | ・スペースに限りがあるため、工夫して使っています。<br>・子どもたちにとって、分かりやすい構造にはなっています。段差はなく、バリアフリー化されています。<br>・子どもたちにとってわかりやすい掲示をこころがけています。                        | ・視覚刺激が多くなってしまふことがあるため、活動に応じて環境整備を行っていきます。   |           |
|         | 4      | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | 20  | 1       | ・清潔で過ごしやすい環境になっています。<br>・子どもたちは知恵を絞って、楽しんでいるようです。   |   |           |
|         | 5      | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | 20  | 2       | ・必要な場合は、個別の部屋が使用できるようになっています。   |   |           |
| 業務改善    | 6      | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | 20  | 0       | ・会議時に職員が参画できるようにしています。  |   |           |
|         | 7      | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | 21  | 1       | ・年一回の保護者の評価表を元に、意向を確認しています。また面談時に個別に対面での意向を伺っています。その内容を業務改善につなげています。  |   |           |
|         | 8      | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | 22  | 0       | ・随時、職員面談等を行っています。<br>・職員間の交流は盛んだと思います。  |   |           |
|         | 9      | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | 10  | 3       |   | ・第三者委員会の評価は行っていませんが、保護者評価や自己評価を業務改善につなげています。  |           |
|         | 10     | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                     | 22  | 0       | ・研修計画を立て、職員の専門性を活かした研修を月1回以上実施しています。<br>・馬とのかかわりについても学ぶ機会も設けています。<br>・当日参加できない場合でもオンライン研修の機会があります。<br>・職員の資質向上に役立っていると思うとの声が寄せられています。 | ・研修が職員の資質向上にも交流の機会にもなるため、今後も大切にしていきます。  |           |
|         | 11     | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。   | 22  | 0       | ・HPに公表しています。  |   |           |

|    |  |    |   |  |   |
|----|--|----|---|--|---|
| 12 | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。   | 22 | 0 | ・アセスメントを行い、ニーズや課題を分析した上で、個別指導計画を作成しています。   |   |
| 13 | 個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 22 | 0 | ・担当の職員で話し合いながら、作成しています。<br>・専門スタッフにアドバイスをもらえる環境も整えています。                                |   |
| 14 | 個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 21 | 1 | ・共有しています。  |   |
| 15 | 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 17 | 0 | ・アセスメントを行っています。行動観察については、日々行い、記録しています。   |   |
| 16 | 個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 22 | 0 | ・設定しています。  |   |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 18 | 0 | ・担当の職員で話し合いながら、作成しています。<br>・専門スタッフにアドバイスをもらえる環境も整えています。                                |   |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 19 | 0 | ・子どもの発達に沿ったプログラムを考えています。安心のため、あえて一定期間固定化したプログラムを行うこともあります。                             |   |
| 19 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか。  | 20 | 1 | ・子どもの希望や状況に応じて、行っています。   |   |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | 16 | 3 | ・集団での活動の際には、職員間の打ち合わせを行い、内容や役割分担をしています。  | ・打ち合わせの時間がとれなくなってしまうことがあり、打ち合わせ方法や時間の確保を検討していきます。 |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | 18 | 2 | ・集団での活動の後には、振り返りの時間を設け、共有を行っています。<br>・個別の支援については、普段と違った変化があった場合には、口頭で職員間で共有するようにしています。 |   |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 22 | 0 | ・今日の支援を振り返り、次につなげています。<br>・今年度は記録の仕方についての研修も行い、職員で共有ができました。                            |   |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | 21 | 0 | ・行っています。   |   |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。  | 18 | 0 | ・複数組み合わせる支援をしています。<br>・学習の支援では、学習一辺倒にならないように、楽しいことも取り入れる工夫をしています。                      |   |
| 25 | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | 21 | 1 | ・時間の目安や内容を子どもの意見を聞きながら決めるようにしています。<br>・会話ややりとりの中でも、子どもが自己決定できるように工夫しています。              |   |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | 18 | 0 | ・その子どもにかかわる担当者が参画しています。  |   |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | 20 | 0 | ・連携を大切にしています。  |   |

|              |   |  |                                      |  |  |   |
|--------------|---|--|--------------------------------------|--|--|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 28  | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。                    | 20                                   | 2  | ・行っています。   | ・学校と事業所、家庭とで子どもの様子が異なることがあります。どこかで無理が生じていると思うので、子どもの生活全体を見て、支援することを大切にしています。学校との連携は今後も特にもっと密にできたらと考えています。 |
|              | 29  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                                   | 15                                   | 0  | ・必要に応じて情報共有を行っています。会議等が行われる際には、積極的に参加しています。  |   |
|              | 30  | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                           | 16                                   | 0  | ・必要に応じて情報共有を行っています。会議等が行われる際には、積極的に参加しています。  |   |
|              | 31  | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                                    | 17                                   | 0  | ・必要な研修について、参加するようにしています。   | ・スーパーバイズは、他にスーパーバイザーがいるため、児童発達支援センターの利用はしていませんが、今後必要に応じて検討していきます。   |
|              | 32  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会(ポニーとあそぼう会等)があるか。   | 18                                   | 0  | ・「ポニーとあそぼう会」は子どもたちが主導し、交流する大切な機会になっています。   |   |
|              | 33  | (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。  | 14                                   | 0  | ・子ども部会を通して、参加しています。  |   |
|              | 34  | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | 21                                   | 0  | ・お迎えの時に話をしたり、その日の報告をHUGなどで行って、共通理解を図っています。   |   |
|              | 35  | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | 15                                   | 1  | ・今年度はオープン研修や、Pony One Day Campを行いました。  | ・いろいろな状況の家族がいる中で、参加しやすい形を検討していきます。  |
|              | 保護者への説明等  | 36   | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 15   | 2  | ・利用開始時に行っています。  |
| 37           |   | 放課後等デイサービス個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。     | 21                                   | 0  | ・行っています。   |   |
| 38           |   | 「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                       | 16                                   | 0  | ・年に2回の面談と必要時の面談で、説明を行っています。  |   |
| 39           |   | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | 20                                   | 0  | ・面談や随時必要時に行っています。  |   |
| 40           |   | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 18                                   | 0  | ・あらたまった形よりも、イベントなどに楽しみながらご参加くださっていると思います。  |   |
| 41           |   | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 18                                   | 0  | ・対応しています。  |   |
| 42           |   | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 21                                   | 0  | ・定期的に会報(ニュースレター)を発行しています。郵送、LINE、メール等で配信しています。<br>・SNS(HP、インスタグラム等)で日々の活動についても発信しています。 |   |
| 43           |   | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 21                                   | 0  | ・保管場所、保管方法などは適切です。   |   |
| 44           |   | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 19                                   | 0  | ・伝わりやすい方法を工夫しています。   |   |
| 45           | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。   | 19   | 0                                    | ・ハロウィンのイベントは地域のみなさんのご協力の元、実施しています。<br>・イベントにボランティアのサークル等にご協力頂くこともあります。 |  |   |
| 46           | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 21   | 0                                    | ・マニュアルを作成し、周知すると共に、計画に基づいた訓練を実施しています。                                  |  |   |

|         |    |  |    |   |  |  |
|---------|----|--|----|---|--|--|
| 非常時等の対応 | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                  | 20 | 0 | ・研修にてBCPの研修を行い、周知徹底しています。訓練も行っています。  |  |
|         | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | 19 | 2 | ・保護者にフェイスシートに記入頂いて、確認しています。  |  |
|         | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                     | 17 | 2 | ・アレルギーのある通所生の一覧表を作り、表示して確認しています。<br>・個人情報を守られる場所に置くように注意しています。<br>・おやつ購入時、配る際に確認しています。 | ・医師の指示書のある通所生は現在該当者がいませんが、ご家族より情報をいただいています。    |
|         | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。               | 21 | 0 | ・安全計画に基づいた管理の中で、支援を行っています。   |  |
|         | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                  | 21 | 0 | ・ニュースレター等で情報を発信しています。  |  |
|         | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                    | 17 | 2 | ・職員会議時、ミーティング時に確認しています。  | ・会議に参加していない職員にも確認できるよう、ファイルの置き場と共有方法について検討します。 |
|         | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                       | 20 | 0 | ・研修を行い、適切な対応に努めています。   |  |
|         | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。 | 21 | 1 | ・組織的な決定を行っています。  | ・今年度、やむを得ず行う身体拘束のケースはありませんでした。                 |